

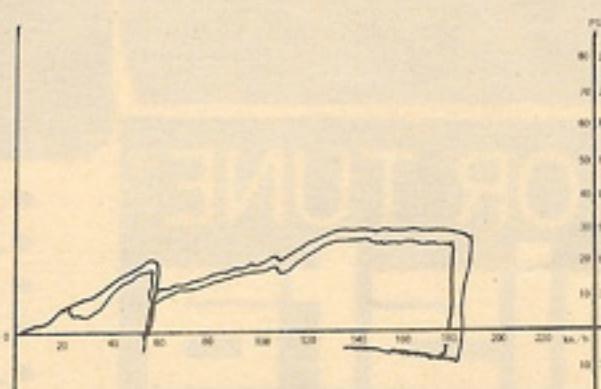
るが、ブーストがかかり負荷になると多少のズレがあった。

スターレットターボの場合、点火系はTCCSによるコンピューター制御となっている。したがってコンピューターの短絡回路を解除してからの点検および調整となる。この点火タイミングは、上げてやればパワーも上がるというものだ。しかし、上げすぎるとデトネーションにつながることになる。このテスト車はカタログ表示に近い好パワーを得ているにもかかわらずパワーを上げたため、点火タイミングをエンジンアナライザーによる安全範囲内まで上げてやることにした。



次に各気筒のバランスチェック。これはエンジンアナライザーのスイッチにより1気筒ずつを解除することにより、そのパワーの差から各気筒のパワーを見ることができる。このチェックでは要求電圧のバラツキから2、4気筒のパワーが若干、落ちていることが分かった。そこでプラグキャップをシクネスケージで点検および調整を行った。

以上のセッティングで再度、パワーチェックをしてみる。最大パワーは110.52psを計測。つまりカタログ表示以上のパワーが出ているわけだ。最大パワーもさることながら、中低速域でのパワーの上がり方も注目すべき点といえよう。



トライアル 有馬チーフメカ

メーカーからユーザーに渡るエンジンはだいたい80点主義という感じだ。それを100点に近づけてやることがファインチューニングだと思う。また、バルブタイミング、点火タイミングなど、ノーマル値より変更す

ることでノーマルで持つパワー、つまり100点以上のパワーを出すことも可能だ。このような場合、吸・排気系のチューニングを施した方がメリットは大きいけどね。ヨーロッパあたりのコンプリートメーカーが、このファインチューニングにオリジナルパーツをプラスして100点+αのパワーを出しているといえる。

エンジンアナライザーは確かに便利なメカニズムだ。これまでと違い目に見えるセッティングができる。しかし、誰でもが簡単に使えるというものじゃない。これまでのチューニングと同様、データ、ノウハウ、そしてチューナー側の勉強、努力があって初めてそのメカニズムをフルに利用でき、ステップアップしたチューニングができるというものだ。



取材協力・テクニカルサービス・トライアル 0729-65-6823

大阪 吹田の中古車穴場

とにかく安く買いたい方、一度お電話下さい。
どんな車でも2、3日でお探しします。



64万円 セドリック2000SGL-E4Dr
55年 檢2年付 A/T フル装備
A/C カセット ホワイト



37万円 プレリュード1800XT 4Dr
55年 檢2年付 A/T A/C ガラス
サンルーフ アルミ レッド

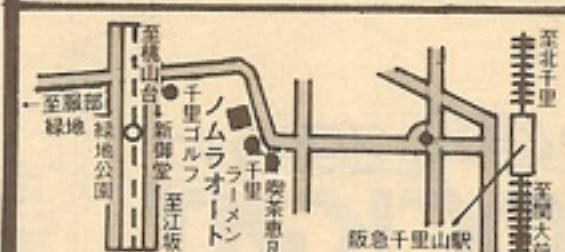


19万円 スカイライン2000GTEX 2DrH/T
53年 檢2年付 5速 A/C アルミ
コンボ P/W ホワイト

STOCK LIST

- シルビア2000ZSEX 2DrH/T 55年 檢2年付 5速 フル装備 A/C アルミ カセット ホワイト **38万円**
- ブルーバード1800SSS-E 55年 檢2年付 5速 A/C アルミ カセット シルバー **29万円**
- カリーナ1800ST EFI 55年 檢2年付 A/T P/S A/C カセット ホワイト **29万円**
- ガゼール1800TE-II 55年 檢2年付 5速 P/W A/C アルミ カセット ホワイト **29万円**
- ファミリア1500XL 3H/B 57年 檢2年付 5速 A/C アルミ カセット レッド **35万円**

その他、在庫いろいろあります。TELにて



ノムラオート

〒565 吹田市千里山西4-33-22

TEL 06-338-5221

※車高価買取り、長期ローンOK